兵庫県債のご案内

~躍動する兵庫、新時代への挑戦~





目次

兵庫県の概観

- 兵庫県の立地環境と人口・経済・財政基盤
- 兵庫県の交通インフラ
- 兵庫県の経済の魅力
- 県内各地域の魅力
- 兵庫県の主な産品

Ⅱ 兵庫県の財政状況

- 阪神・淡路大震災の発生と復旧・復興
- ・兵庫県の行革の歩み(阪神・淡路大震災以降)
- (参考)財政フレーム

Ⅲ 当初予算と重点施策

- 令和 5 年度当初予算
- 令和5年度予算編成の視点

く 新しい時代の力を育む>

- 教育投資の強化
- 次世代産業の立地支援強化
- 中小企業・地場産業への支援
- スタートアップ支援の強化
- 持続可能な農林水産業の実現
- 脱炭素化の推進

<人の流れを生み出す>

- 観光・ツーリズムの振興
- 2025年大阪・関西万博に向けた取組
- 兵庫県域の大阪湾ベイエリアの活性化
- 若者の県内定着促進

く一人ひとりに寄り添う>

- 子ども・子育て環境の充実
- 防災・減災対策の推進
- 【参考】SDGsに関する主な取組

IV 県債発行計画

- 県債発行方針
- グリーンボンドの発行
- 令和5年度 兵庫県のグリーンボンドの発行【全体像】
- グリーンボンドの資金使途(本県調達分)
- 令和4年度グリーンボンドの充当実績
- 令和5年度発行計画
- 令和5年度の発行実績と資金調達額推移

IRに関するお問い合わせ

兵庫県財務部財政課

西山、中本、井澤 担当

電話番号 078-362-9051(直通)

E-mail shikinzaisan@pref.hyogo.lg.jp

http://web.pref.hyogo.lg.jp/pref/cate3 614.html HP

I 兵庫県の概観



兵庫県の立地環境と人口・経済・財政基盤



※1 地方法人特別譲与税を含む

令和2年度

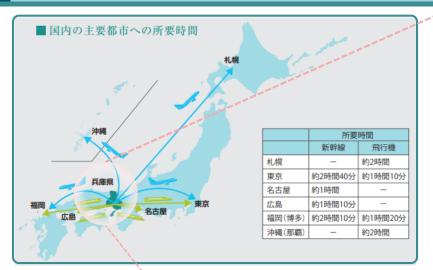
地方法人特別譲与税:地域間の税源偏在を是正するため、法人事業税(県税)の一部を地方法人特別税(国税)として徴収した後、都道府県に地方法人特別譲与税として再配分

令和2年度(実績)

令和3年度(実績)

※2 標準財政規模:地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示すもの(標準税収入額等に普通交付税を加算した額)

兵庫県の交通インフラ ~陸海空ネットワークの充実~



陸

日本の中央に位置する陸上交通網の要衝

県土が日本海側から太平洋側にかけて本州を横断し、関西以東と中国・ 四国以西間の陸上輸送は全て県内を通過

海

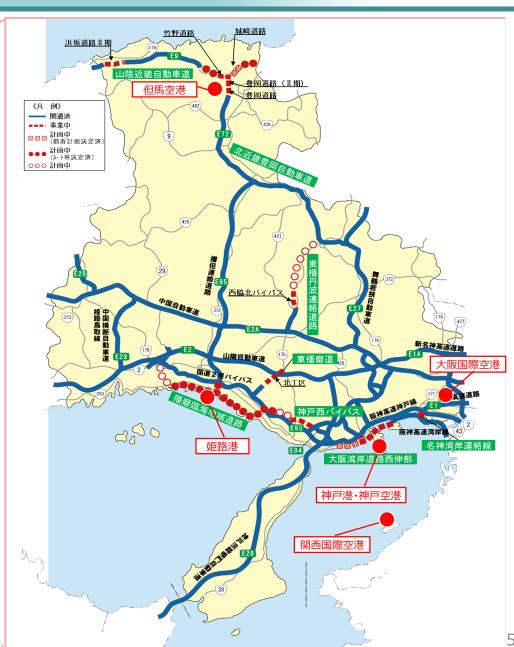
海運の玄関口

大阪湾、瀬戸内海、日本海に面し、神戸港等の国際貿易港から地域 社会を支える地方港湾まで多様な港湾を整備

空

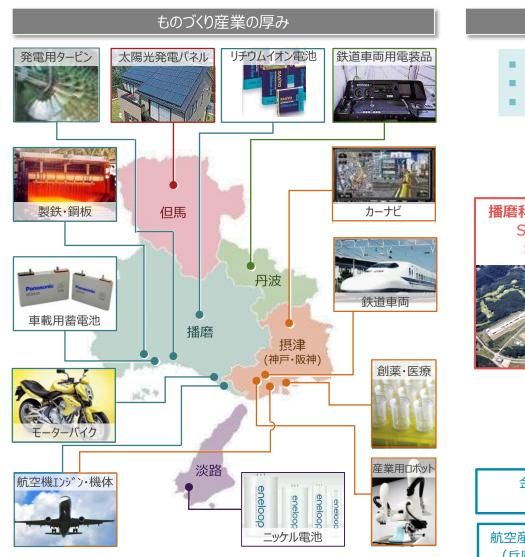
国内外との航空ネットワーク

大阪国際空港(伊丹空港) [兵庫県伊丹市、大阪府豊中市、池田市] 神戸空港 [神戸市]、但馬空港 [豊岡市]を有するとともに、近接する 関西国際空港 「大阪府泉佐野市」にも阪神高速湾岸線等で直結



兵庫県の経済の魅力

■ 造船、鉄鋼といった重厚長大産業で日本の成長を牽引した兵庫県は、産業構造が変わる中、航空・宇宙やロボット、環境・次世代エネルギー、健康・医療などの先端分野でも技術が集積



技術革新を支える科学技術基盤

- 大型放射光施設 SPring-8
- X線自由電子レーザー施設 SACLA
- スーパーコンピューター 富岳



県内各地域の魅力 ~個性豊かで多様な五国~

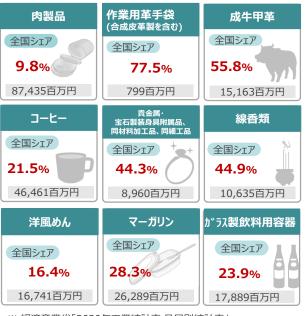


兵庫県の主な産品

県内の主な農林水産物



全国1位の主な工業製品 (金額数値は出荷額等)



※ 経済産業省「2020年工業統計表 品目別統計表」

全国1位の家計支出品目



※ 総務省統計局 「家計調査(2人以上の世帯)品目別都道府県庁所在市別ランキング (令和元~令和3年平均)」

1 兵庫県の財政状況



阪神・淡路大震災の発生と復旧・復興

震災による被害

	阪神·淡路大震災	(参考)東日本大震災
発生日時	平成7年1月17日 5:46	平成23年3月11日 14:46
マグニチュード	7.3	9.0
地震型	直下型	海溝型
被災地	都市部中心	農林水産地域中心
津波	数10cmの報告あり	各地で大津波を観測 (最大波:相馬9.3m以上)
被害の特徴	建築物の倒壊 大規模火災	大津波により、沿岸部中心に 地区が壊滅
死者 行方不明者	● 6,434名 ● 3名 (平成18年5月19日)	● 15,270名 ● 8,499名 (平成23年5月30日)
住家被害(全壊)	104,906戸	102,923戸

創造的復興

単に震災前に回復するだけでなく、21世紀の成熟社会にふさわしい復興を成し遂げる「創造的復興」をめざし、交通ネットワークや産業基盤、芸術施設を整備。 現在ではこれが兵庫県の発展の礎となっている

西宮北口駅前再開発

 震災後、県立芸術文化センターを 中核とした再開発を実施し、都市の 魅力向上。関西住みたい街ランキン グ1位を6年連続で獲得



HAT神戸

- 被災した川崎製鉄や神戸製鋼の工場跡地を再開発
- 県立美術館・人と防災未来センター 等を整備
- WHO・JICAなどの国際機関を誘致





復興財源負担

		阪神·淡路大震災	(参考)東日本大震災
災害復旧		一部自治体負担	
復興交付金	達	一部自治体負担	
	社会基盤整備	一部自治体負担	
	市町村仮庁舎等	補助対象外	自治体負担は
その他補助事業	介護老人保健施設	補助対象外	ほぼゼロ
	被災者生活 再建支援金	制度なし	
復興道路·復興支援道路		制度なし	

震災からの復旧・復興

復旧復興事業のため、1.3兆円の震災関連県債を発行するとともに、県債管理基金を0.5兆円取り崩したことにより、本県財政に大きな爪痕を残した

復	目目	·復	16.	3兆円	
	被	災均	也負担	6.	4兆円
		兵	庫県負担	2.	3兆円
			うち震災関連県債発行額	1.	3兆円
			うち県債管理基金取崩額	0.	5兆円

兵庫県の行革の歩み(阪神・淡路大震災以降)

H7.1月

阪神·淡路 大震災

県税収入の減少と復旧復興の増嵩に伴う収支不足の解消

国の財政支援

阪神・淡路大震災財政特例法、阪神・淡路復興基金、地方財政措置 **県の行革**

行政経費の抑制、投資事業の進度調整、起債制限比率を踏まえた財政運営

行財政改革 (H11~)

震災後の中期

財政見通し

(H7~H16)

第1次行革

本庁・県民局の統合・再編、投資事業費総額の設定、公社等の経営改善等第2次行革

地方事務所の再編、事務事業の見直し、公的施設の見直し等

H16~18 三位一体改革 H19

地方財政健全化法

行財政構造 改革

行財政構造改革推進条例に基づく新行革プラン

- ①一般行政部門の定員3割削減、②職員給与のカット、③行政施策の見直し、
- ④投資事業費の3割削減、⑤公営企業改革・県立大学の法人化、
- ⑥課税自主権の活用、⑦長期保有土地の利活用、⑧公社等の統廃合等

H30 収支均衡など財政運営目標の達成

持続可能な行財政 構造の保持 行財政 運営方針 (R1~3)

 $(H20\sim30)$

行財政の運営に関する条例に基づく行財政運営方針

行財政構造改革の成果を生かしつつ、県民の参画と協働を基調に適切な行財政 運営を実施

新型コロナウイルス 感染症拡大による 税収の減 県政 改革方針 (R4~R10)

行財政運営方針の見直し

不安定な経済情勢を踏まえ、税収や財政指標をより堅実に見込むため、財政フレームの試算の前提条件を見直し

(参考) 財政フレーム

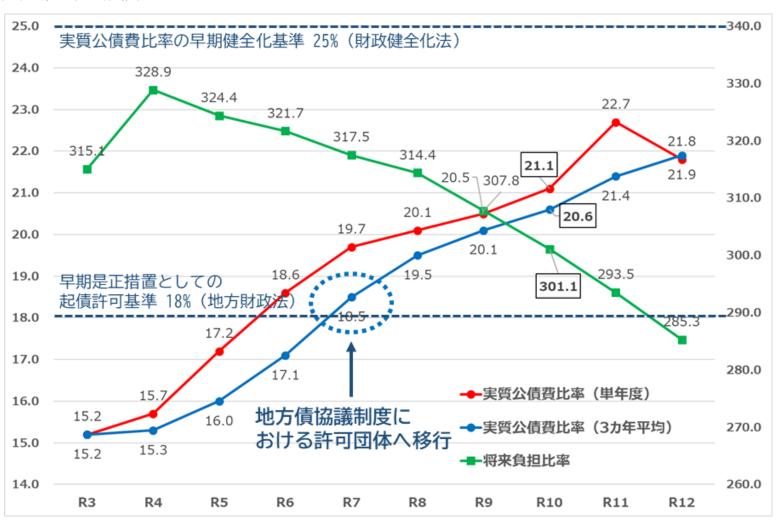
		R4見込	R5当初	R6	R7	R8	R9	R10	参 R11	考 R12	R10までの目標
Ц	収支不足額	0億円	0億円	△ 10億円	△ 65億円	△ 90億円		△ 35億円 R6~10総額 △255億円	△ 10億円	△ 35億円	収支均衡を目指す
実質	質公債費比率	15.7%	17.2%	18.6%	19.7%	20.1%	20.5%	21.1%	22.7%	21.8%	21%程度
	3か年平均	15.3%	16.0%	17.1%	18.5%	19.5%	20.1%	20.6%	21.4%	21.9%	21%性及
将	来負担比率	328.9%	324.4%	321.7%	317.5%	314.4%	307.8%	301.1%	293.5%	285.3%	305%程度
経	常収支比率	99.3%	97.6%	99.8%	97.4%	99.2%	97.1%	98.9%	97.4%	98.4%	100%未満を維持

- ●令和10年度までの収支不足総額は255億円となり、前年度の 140億円から115億円悪化
- これは、経済成長率の低下や金利の上昇による影響が大きかったことによるもの
- ●今後も令和10年度までの目標は維持するとともに、更なる税収確保や自主財源の獲得、 より効果的、効率的な事業展開など歳入歳出両面における改善を図るとともに、地方財政制度 の活用により、毎年度の収支均衡を目指す

(参考) 令和5年度当初予算 財政フレーム

●経済成長率の低下や長期金利の上昇等が見込まれる中、更なる税収確保や自主財源の獲得、 効果的、効率的な事業展開など財政運営指標の改善に取り組む

(健全化判断比率の推移)



当初予算と重点施策



令和5年度当初予算

~躍動する兵庫、新時代への挑戦~

SDGs、脱炭素化、大阪・関西万博などの動きを兵庫の原動力とし、 新時代へ果敢に挑戦する予算

	令和5年度	令和4年度	増減	伸 率
一般会計	23,597億円	23,833 億円	△236億円	△1.0%
特別会計	16,063 億円	15,943 億円	120 億円	+0.8%
公営企業会計	3,122 億円	2,706 億円	416 億円	+15.4%
合 計	42,782 億円	42,482 億円	+300億円	+0.7%

【一般会計の主な増減理由】

●税収増に伴う税交付金の増や社会保障関係費の増等がある一方、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の減や中小企業制度資金貸付金の減、退職手当の減等により、前年度を236億円下回る

令和5年度予算編成の視点

兵庫の持続的発展の原動力となる 新しい時代の力を育む

- ○<u>教育投資の強化</u> (県立学校の環境充実、部活動応援等)
- ○次世代成長産業の立地支援強化
- ○SDGsの取組の加速(認証事業等)
- ○スタートアップ支援の強化 (大学生・留学生、多自然地域等)
- ○奨学金返済支援の拡充
- ○環境創造型農業の拡大等

万博開催や地方回帰の動き等を捉え、人の流れを生み出す

- ○兵庫テロワール旅誘客の強化
- ○<u>フィールドパビリオンの展開</u> (磨き上げ、国内外プロモーション等)
- ○ベイエリアの活性化(MICE、交流の翼港等)
- ○移住推進プロジェクトの展開
- ○元町周辺のグランドデザインの策定
- ○高規格道路ネットワークの整備 等

だれもが安心していきいきと暮らせる 社会に向け、一人ひとりに寄り添う

- ○社会的養護経験者(ケアリーバー)の 自立支援
- ○こども家庭センター 一時保護所の新規整備
- ○不妊・不育症治療支援の充実
- ○働き盛り世代の自殺対策
- ○犯罪被害者支援の強化
- ○介護体制の充実(外国人人材・介護ロボット)
- ○ユニバーサルツーリズムの推進 等

教育投資の強化

<u>児童生徒の</u> 学校生活環境の充実

総事業費 300億円【38.1億円】 * [] 內は下5項 実施年度 令和5年度~令和10年度

部活動など学校生活を応援することで学校への愛着を形成し、シビックプライドを醸成

■ ひようごの未来を担う高校生等の部活動等応援事業 (R5~7) 12億【4.0億】

(グラウンドの芝生化、備品等の整備)

■ <mark>県立学校施設の環境充実事業</mark> (R5~10) 126億【28.5億】

選択教室の空調整備、避難所指定体育館の空調整備、 発展的統合校の特色づくり、環境・緊急修繕事業の強化、 普通教室棟トイレ改修

- 新たな特別支援学校の整備 (R5~9) 162億【5.6億】
 - 豊岡聴覚特別支援学校と出石特別支援学校の発展的統合
 - 東播磨地域の狭隘化対策 (市立学校施設活用による新校設置、校舎の建替・増築等)

















教育費負担 の軽減

【拡】■私立高等学校等の<mark>授業料軽減補助の拡充</mark> [8.7億円] (年収590万円未満世帯への上乗せ、多子加算(子ども3人以上世帯に1万円/人)の創設)

<u>教職員の</u> 働き方改革

- ■スクール・サポート・スタッフの全校配置(小中学校全校) [1.4億円]
- ■県立学校業務支援員の配置拡充(週9時間→週15時間)

[1.2億円]

国際教育の強化

○国際的視野を育む教育を 強化するため、検討会を 設置

次世代産業の立地支援強化

産業立地条例の改正により、全県域での新たな投資を促進

企業誘致の促進

R5予算[15.3億円]

- 産業立地条例を改正し(R5.4月施行予定)、全県域で成長産業を重点支援するほか、投資促進地域として ベイエリア地域を設定し、重点的に支援
- 中小企業が立地しやすい環境を一層整えるため、<mark>設備補助要件を大幅に緩和</mark>(10億等→1億)

産業立地条例改正のポイント

支援内容(設備補助率)

[現行]

		- Arange
地域	通常	
促進	5%	
一般	3%	COS CONTRACTOR

[改正後]

		重点	支援業種
地域	通常		<u>水素</u> 関連
多自然	5%	7%	10%
ベイエリア	5%	7%	10%
一般	3%	7%	10%



投資促進地域の設定

- ○ベイエリア地域
- ・万博、カーボンニュートラルポート形成 計画の推進のため設定
- ・MICE機能等を有する高級ホテルを対象化

○多自然地域

交通利便性・労働力供給面で 立地条件が不利な地域へ支援 のため設定

設備補助の投資額要件

区分	一般地域	促進地域
大 企 業	20億	1億
中小企業	10億	1億

区分	全県
大企業	20億
中小企業	1億

重点支援業種(例)

- 新エネルギー
- ・次世代エネルギー(水素等)
- ・蓄電池(リチウムイオン電池)
- 航空産業
- ・航空機部品・ドローン、空飛ぶクルマ
- ロボット産業
- ・遠隔制御技術・自動配送ロボット
- 健康医療産業
- ・手術支援ロボット・3Dバイオプリンター
- 半導体産業
 - ·次世代半導体 ·半導体製造装置

I 新しい時代の力を育む

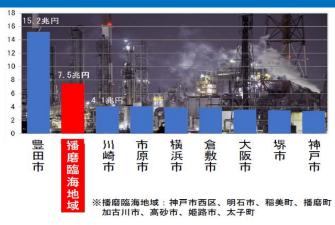
次世代産業の立地支援強化

万博を機に、次の成長の基盤となる先端技術の地域実装を促進

水素社会の実現

■ 企業の製造拠点が集積する播磨臨海地域が持つポテンシャルを活かし、官民連携により、 播磨臨海地域カーボンニュートラルポート形成計画を策定(令和5年度中頃(予定))

播磨臨海地域の製造品出荷額は全国第2位



播磨臨海地域のポテンシャル

- ・瀬戸内と関西の結節点
- ・姫路港は大型タンカーが接岸可能(水深14mの航路、岸壁)



大型タンカー接岸状況 (姫路港 妻鹿日田地区)



【拡】■ 水素ステーションの整備やFCバスの導入を支援「1.0億円]

次世代モビリティの社会実装

- 【新】■ 空飛ぶクルマの実用化を支援 [4,900万円]
 - ○次世代空モビリティひょうご会議(仮称)の設置
 - ○事業者等ニーズ把握、離着陸場候補地の抽出・選定
 - ○社会実装に向けた事業者の実証事業等を支援
 - ・補助率 1/2(上限1,000万円) 〔実機デモフライト、飛行ルート開発等を支援〕



(SkyDriveとの連携協定締結式)



(姫路水素ステーション)



(空飛ぶクルマ)

I 新しい時代の力を育む 中小企業・地場産業への支援

SDGsの取組への支援を強化し、県内産業の持続可能な競争力強化を促進

中小企業・地場産業等のSDGS取組等の支援

【拡】■ SDGs推進宣言企業のSDGsの取組み深化を促すため、 宣言企業の取組を県が評価・認証[2,200万円]





自己評価等に基づきランク付け

ステージに応じてインセンティブを付与

- ・融資を受ける際の保証料軽減
- 合同企業説明会等への出展等

ゴールドステージ★★★

アドバンストステージ★★

スタンダードステージ★

【新】■ 地場産地企業等のSDGs取組支援(SDGsに資する商品開発等)を通じて、 地場産品の魅力向上を図り、地場産業のブランド価値向上を推進 [1,000万円]



(廃漁網を再利用した豊岡鞄)

公民連携によるSDGSの推進

- 「ひょうごSDGs Hub」を活用したSDGsの推進「930万円)
 - 兵庫県SDGs WEEKの開催



(ひょうごSDGsシンポジウム (R4.10.24)

スタートアップ支援の強化

スタートアップの育成強化

スタートアップを全県的に育成し、 県内にある社会課題・地域課題の解決を支援

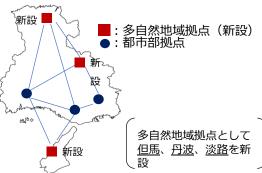
起業家精神の醸成

【新】■ 県内でアントレプレナー教育の裾野を拡大するため、教職員等を対象とした講師育成に向けた認定フェロー研修を開催 [450万円]

起業支援

【新】■ 起業プラザひょうごの機能拡充に加え、多自然地域を含む地域ニーズにあった地域課題の解決を目的とした起業等を支援するため「地域しごとサポートセンター(仮称)」を設置 [3,800万円]

<地域しごとサポートセンター設置場所>



協業検討支援

【新】■ オープンイノベーションに関する共創コミュニティを形成し、社会・地域課題解決に取り組む県内事業者に協業検討のための調査 経費を支援 (補助率1/2、上限30万円/件) [1,100万円]

協業支援

【拡】■ 地域課題の解決を図るため、起業家・事業者等の技術を活用した協働実証の 支援を拡充(ひょうごTECHイノベーションプロジェクト) [2,000万円]

R4年度実施中の実証実験例



イーマキーナ株式会社 (神戸市)

学校等公共施設でのシカ(フン被害)を 超音波機で安全に撃退





持続可能な農林水産業の実現

基幹産業として発展する農林水産業を振興

有機農業をはじめとする環境創造型農業の推進

【拡】■ 環境創造型農業・有機農業の新展開に向けた取組を推進 [7,400万円]

令和5年度

有機農業を はじめとする 環境創造型農業に 関する有識者 会議の設置 新たな担い手による取組面積拡大

- ○担い手の確保・育成
- ・新たな実践者の育成
- ・有機農業転換モデル経営体の育成
- ○産地化の支援(オーガニックビレッジの創出等)

流通・販売など出口対策

- ○取組や効果の「見える化」
- ·普及指導員への有機JAS研修
- ·有機JAS認証への個別指導
- ○販路の確保等(商談会·学校給食等)
- ○県民理解の醸成(有機農業教室等)

令和6年度以降

新たな施策展開・ 環境創造型農業の 次期計画に反映



(新)■ 耕畜連携に関する連携会議の設置とともに、農作物・飼料増産に必要な施設整備を支援 [1.5億円] (神戸市・堆肥ペレット化施設)

多様な担い手の確保・育成

- 【新】■ 将来の地域農業の担い手と農地利用の姿についての地域の話し合いを促進 [7,200万円]
- 【新】■ 農業に携わる多様な人材を確保する取組や地域と連携して農業に参入・参画する企業を支援 [820万円] (移住者へのマンツーマン指導、企業との協働による産地育成支援等)

県産農林水産物の輸出拡大

【新】■ 現地トップシェフ・メディア等に対するトッププロモーションを実施 (フランス・マレーシア) [1,100万円]

豊かで美しい海づくり

[新]■ 漁業関係団体等とひょうご豊かな海づくり県民会議(仮称)を設立し、官民連携による県民運動を展開 「380万円〕

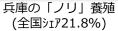
脱炭素化の推進

脱炭素社会の実現と地域経済の活性化の両立に向けた取組を支援

新たなクレジット制度を活用した脱炭素化の促進

【新】■ 藻場再生によるブルーカーボンクレジットの創出と 養殖ノリのクレジット化に向けた検討 [380万円]







Jクレジット制度を活用した 森林管理(宍粟市一宮町)

エネルギー転換の推進

- 【新】■ 地場産品等のCFP削減効果のモデル算定や消費活動における CFP普及ワークショップ等を実施[700万円]
- 【新】■ 県内中小事業者の敷地や屋根スペースを活用して太陽光発電設備等を整備し、電力供給を行う P P A 事業者を支援(2.5万/KW×導入設備容量(最大100KW)) [1,500万円]



(PPA方式による太陽光発電設備例)

【新】■ 県内中小事業者に対し、サプライチェーン全体の温室効果ガス(GHG)排出量算定ツールの

導入を支援 [2,300万円]

交通安全施設の脱炭素化

【拡】■ 脱炭素の取組を加速化するため、信号灯器の L E D 化を推進 [15億円]※兵庫県SDGs債(グリーンボンド)により資金調達 (SD

SDGs債

(参考) 〔CFP(カーボンフットプリント)〕

ライフサイクル全体から排出される温室効果ガスを CO2相当量に換算し、簡易的に表示

〔PPA方式〕

自己の敷地や屋根スペースを提供し、PPA事業者負担で整備した太陽光発電設備から電気供給を受ける仕組み

Ⅱ人の流れを生み出す

観光・ツーリズムの振興

インバウンドの回復を見据え、新観光戦略(R5.3月策定予定)に基づき、"本物志向の観光"・"持続可能な観光地域"・"何度でも訪れたい地"を目指した様々な取組を展開

2022年 プレD C 2023年 夏 本D C **2024年** アフターDC 世界パラ陸上競技 選手権大会

2025年 大阪·関西万博 瀬戸内国際芸術祭

神戸空港国際行步便運用開始



2030年前後 神戸空港 国際定期便就航

兵庫テロワール旅を基軸としたHYOGOブランドの確立



- 【新】■ 兵庫テロワールコンテンツや"尖ったコンテンツ"の選定・ブラッシュアップ、流通促進 [3,200万円]
- 【拡】■ 首都圏プロモーション・公民連携アンテナショップや県内イベントの首都圏同時開催 [1,200万円] (「HYOGO WEEK(仮称)」等)

ユニバーサルツーリズムの推進

【拡】■ ユニバーサルツーリズム推進条例を制定し、ソフト・ ハード面からUT宣言宿泊施設を支援[3,900万円]

民間専門人材を 活用した支援 (新)ソフト対策 (障害者向け備品等 導入支援

(拡)ハード対策(バリアリー改修支 ◆援)

県補助率1/4→1/2 (R5,6重点支援期間)

広域観光を活かした戦略的プロモーション

- 【新】■ 万博の来場者を関西広域での観光へとつなげる万博プラス関西推進事業への参画 [500万円]
- 【新】■ ツーリズム E X P O ジャパン2023への出展 [1,000万円]

Ⅱ人の流れを生み出す

2025年大阪・関西万博に向けた取組

国内外から約2,820万人が訪れ、世界の注目を集める大阪・関西万博を契機に、「ひょうごフィールドパビリオン」をはじめとした事業を展開し、シビックプライドの醸成と兵庫の魅力を世界に発信

万博に向けて兵庫県が実施を予定している事業をアクションプランとしてとりまとめ [万博関連事業費9.2億円]

ひょうごフィールド パビリオンの展開 2.5億円

県全体をパビリオンに見立て、 活動現場そのもの(フィールド) を、地域の人自らが発信し、 国内外からの誘客を促進



○ コンテンツの磨き上げ

- ・プログラム提供者やサポート人材の育成
- ・商品化支援 (プロモーションプロデューサー設置) 等

○ プロモーションの展開

- ・知事トップセールス
- ・航空・船会社と連携したプロモーション、 ファムトリップ 等

兵庫棟(仮称)・兵庫県立美術館に おける展示 <u>0.6億円</u>

○ 兵庫棟(仮称)

・関西広域連合パピリかに 参画し、関西一体で魅力 を発信



提供:関西広域連合

・最新映像機器等による圧倒的な映像で「兵庫 に行ってみたい」と印象づけるような展示

○ 兵庫県立美術館

- ・兵庫県各地域へのゲート ウェイとなる県内の情報 発信拠点
- ・来場者参加型の展示や地域資源の実物展示等を実施



兵庫県版テーマウィーク による魅力発信 2.3億円

兵庫県が独自に設定したテーマに即したハント・企画展示や、市町や地域単位の情報発信等を集中的に行う「市町の日」を開催

○ 国内外との交流・シンクロイベント

・万博に向けた国際フロンティア産業メッセ等

○ 未来のショーケース事業

- ・次世代モビリティの運航
- ・水素旅客船の運航 等



・創造的復興知事サミット等



空飛ぶクルマ イメージ (出典) 経済産業省

機運醸成事業の実施 3.7億円

○万博開催に向けた機運を県内で盛り上げるため、<u>万博開催500日前小小</u>や兵庫の魅力発信、受け入れ環境整備等を実施

子どもの夢プロジェクト

※R5は企画検討のみ (予算計上なし)

県内の子どもたちが<u>万博に参加できる</u>取組みを検討

推進体制の構築 0.1億円

○自治体(県・市町)、経済界、産業界、交通 事業者、FPプログラム提供者、県民等、 **多様なプレイヤー**が一丸となって兵庫の取組を 進めるための推進協議会(仮称)を設置

推進協議会(仮称)を設置し、県、市町、民間事業者等関係者と 方向性を共有、連携し、オール兵庫での取組みを推進

- ■兵庫へ人・モノ・投資を広く呼び込み、人や経済の循環による地域活性化
- ■万博に向けた取組みを一過性に終わらせることなく、万博のレガシーとして兵庫の未来につなげる

Ⅱ 人の流れを生み出す

兵庫県域の大阪湾ベイエリアの活性化

兵庫県域の大阪湾ベイエリア活性化基本方針(R4年度策定予定)

万博を契機に、人・モノ・投資の呼び込みを促進するため、兵庫県域のベイエリアの将来像や 事業展開の方向性を示す

将来像

賑わいを促す土地利用や規制緩和等により、世界中の人が兵庫に来て共にチャレンジする場を創出 等

基本方針に基づくプロジェクトの実施に向けた検討のため、推進協議会等を開催 [140万円]

重点的に支援〔再掲〕

産業立地条例を改正し(R5.4月施行予定)、投資促進地域としてベイエリア地域を設定のうえ、 設備補助率5%(重点支援業種の場合:7%・10%(水素関連))

活性化を促す先行プロジェクト

- プロジェクトは民間主導で実施
- 県は民間事業者がプロジェクトを実施するための環境を整備



県が環境整備として実施する主な取組

船旅の非日常感や船上コンテンツを付加価値とした「クルージングMICE」モデル事業を支援「410万円〕 (神戸空港 ⇔ 淡路(交流の翼港、津名港)・天保山 等)

【新】■ 淡路島における受入拠点の魅力アップ「2.8億円]

〔交流の翼港〕クルーズ船の受入環境向上(浮桟橋の改良等)

〔夢舞台温室〕<mark>空間演出の上質化</mark>(照明・音響・噴水等の改修)



瀬戸内大交流圏の形成に向け、岡山県・香川県との周遊クルーズ実証実験の実施

若者の県内定着促進

県内企業との連携により若者の県内定着を促進するとともに、若者を呼び込む移住支援策を強化

県内企業への定着促進

【新】■ 県内中小企業等との連携により、若手従業員を対象とした新たな奨学金返済支援制度を創設し、 就職後5年間は県と企業で全額負担※することで、人材確保を推進[9,100万円]

(企業 1/3、**県1/3**、<u>本人1/3</u> → 企業 1/3、**県2/3**、<u>本人0</u>) ※平均的な奨学金返済額を支援



- 【新】■ 売り手優位の就職市場を踏まえ、中小企業の採用力を強化(セミナー、モデル企業の取組紹介等) [370万円]

ひょうご移住プロジェクトの推進

- 【拡】■ 地方回帰の流れを受けた地方移住への関心の高まりを踏まえ、移住関連施策をパッケージ化 (主な拡充内容)
 - 暮らしや魅力的なスポットから交流、移住・定住まで発信できるひょうごe-県民webサイト版の構築 [900万円]
 - 相談件数全国1位を目指し、カムバックひょうごセンター3拠点(東京、大阪、神戸)の体制拡充 [4,700万円](移住相談員の増員(東京1人→2人)、相談開設日の拡充等(大阪 週2日→3日)等)

Ⅲ一人ひとりに寄り添う

子ども・子育て環境の充実

結婚・妊娠・子育て・教育・しごとまで、切れ目ない支援を展開し、好循環を創出

出会い・結婚

【新】■ 晩婚化・未婚化の進行に対する取組として、出会い・結婚を社会全体で支援 [7,300万円] (個別お見合いの支援、出会いイベントや結婚カアップセミナーの開催 等)

妊娠・出産

- 【拡】■ 不妊治療ペア検査助成事業・不育症治療支援事業の拡充(所得要件の撤廃等)[2,500万円]
- 【新】■ 子どもを持ちたいと望む方が安心して妊娠・出産できる社会の実現に向け、 不妊治療推進検討会及び産科医療体制に関する研究会の設置 [100万円]

子 育 て

- 【拡】■ 公民連携による里親・特別養子縁組の推進 [5,900万円] (民間委託モデル事業、里親支援センター開設準備、担い手育成・地域での支援充実)
- 【新】■ ペアレントトレーニング※の普及による子育て・親育ちへの支援 [280万円] (トレーニング教材の制作、こども家庭センター・市町職員等への研修) (※ 子どもへのわかりやすい

教 育

- 【新】 生徒ファーストの視点に立った学校の環境整備を推進 [300億円] 〔再掲〕 (部活動等応援事業、空調整備、特別支援学校の狭隘化対策等) (R5~R10)
- 【拡】■ 教職員の働き方改革を推進 [2.6億円] 〔再掲〕 (スケールサポートスタッフの全校配置(小中学校全校)、県立学校業務支援員の配置拡充(週9時間→週15時間))

しごと・働き方

■ 県内企業等への就業·定着促進(次世代産業の誘致、起業支援、新たな奨学金負担軽減等) (再掲

28 آتا

伝え方や褒め方等をロールプレイ

等を通して体験的に学ぶ

防災・減災対策の推進

南海トラフ地震や頻発する風水害に備える強靱な県土の構築 [389.2億円]

区分		主な事業・箇所	
	[湾口防波堤整備]	福良港(南あわじ市)	
地震・津波対策	[水門工事(防潮堤)]	新川(西宮市)	
	[橋梁耐震]	国道176号 久代高架橋(川西市)、 国道250号 竜山大橋(高砂市)	
	[河川改修]	武庫川(尼崎市等)、明石川(明石市)	
	[河川中上流部治水対	策] 志筑川(淡路市)、穴見川(豊岡市)	10.
総合的な	[堆積土砂撤去]	加古川(丹波市)、杉原川(多可町)	†
治水対策	[高潮対策]	尼崎西宮芦屋港海岸(西宮市等)	
	[ため池改修等] 市)	狩俣池改修(神戸市)、大川新池廃止(淡路	
山地防災・	[砂防堰堤整備]	湯ノ郷川(宍粟市)	
土砂災害対策	[治山ダムエ]	出石町福見(豊岡市)	



福良港 湾口防波堤



武庫川 河川改修



尼崎西宮芦屋港海岸 高潮対策(防潮堤嵩上げ)

【参考】SDGsに関する主な取組

「兵庫県SDGs推進本部」による全庁的なSDGsの推進

SDGsの視点を県政に取り入れ、部局間の緊密な連携により総合的かつ効果的に推進することで、兵庫のブランドカを高め、地域の活性化につなげるため、令和4年度に知事を本部長とする「兵庫県SDGs推進本部」を設置



岡田地方創生担当大臣より 選定証を授与(R5.5.22)

SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業

● 内閣府が推進する「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選定

【本県の提案概要】

全体計画:公民連携により未来へつなぐ持続可能な兵庫

自治体SDGsモデル事業 : SDGsを体現する「ひょうごフィールドパビリオン」を核とした地域価値創造、

交流人口創出プロジェクト ~Our Field ,Our SDGs ~

ひょうごSDGs WEEK の開催

- 令和4年度、SDGsに取り組む機運醸成を図るため、全庁を挙げてSDGs施策を集中的に実施する「兵庫県庁 SDGs WEEK」を初めて開催
- 令和5年度は、県庁だけでなく、<mark>市町や民間企業・団体等にも参画を呼びかけ</mark>て「ひょうごSDGs WEEK」を開催 し、<mark>オール兵庫でSDGsを推進</mark>

【会期】令和5年10月23日(月)~29日(日)

【主な事業】生物多様性に向けたSDGs国際フォーラム、ひょうごフードドライブ ほか





ひょうごフィールドパビリオンの展開

2025年開催の大阪・関西万博を契機に、<mark>県土全体をパビリオンに見立て</mark>、地域の主体 的な活動の現場に<mark>国内外から多くの人を誘い</mark>、兵庫ならではのSDGsの取組を見て、学 び、体験してもらう「ひょうごフィールドパビリオン」を全県で展開 その他本県のSDGsに関する取組 はこちら ▼

https://web.pref.h yogo.lg.jp/kk61/sd gs.html



IV 県債発行計画



県債発行方針

本県の市場公募債の発行方針

全年限主幹事方式の採用

幅広い投資家様との対話に基づく起債運営を重視し、令和元年度から、本県の5年債、10年債、超長期債は 全て「主幹事方式」での発行を採用

発行年限・償還方法の弾力化

■ 幅広い投資家様のニーズにお応えするため、発行年限や償還方法を弾力的に設定

フレックス枠の設定

● 日銀の金融政策の動向や市場環境の見通しが不透明であることから、時々の投資家様のニーズを踏まえた機動的な調達を図るため、 令和5年度発行計画において新たにフレックス枠を設定

グリーンボンドの発行

- 引き続き、本県単独によるグリーンボンドを発行するとともに、新たに他団体との共同発行や県民債を活用し、 さらなる脱炭素化の機運を醸成
 - ・道府県等と共同での発行【R5新規】
 - ・ 県内市町と共同での個人向け債券の発行 (グリーンボンドとして全国初) 【R5新規】



グリーンボンドの発行



SDGsの取組の一環として、グリーン化を推進する本県の施策を広くPRし、 一層の機運醸成や施策の推進を図るとともに、

県債の購入を通じた投資家の皆様の県政への参画を推進するため、

令和 4 年度よりグリーンボンドを発行しています

発行の意義

- 兵庫県では、社会が大きく変化し、コロナ禍で様々な課題が浮き彫りとなる中で、県民が共に目指す姿を描く新しい将来ビジョン「ひょうごビジョン 2050」を令和 4 (2022)年3月に策定しました。
- ビジョンでは、2050年の兵庫の姿を「誰もが希望を持って生きられる、一人ひとりの可能性が広がる『躍動する兵庫』」と位置づけ、「誰一人取り残さない」という国連の掲げるSDGs (持続可能な開発目標)の理念も目指す社会像に取り入れながら、取組を進めることとしています。
- ビジョンの策定に合わせて、令和4年3月に「兵庫県地球温暖化対策推進計画」を改訂し、「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」をゴールとするのみならず、気候変動が与える農林水産業、災害、生態系などの様々な分野における影響を踏まえた環境適応策も総合的かつ計画的に推進しています。
- こうした取組の一環として、**令和4年度よりグリーンボンドを発行**しています



令和5年度 兵庫県のグリーンボンドの発行【全体像】

県単独での法人投資家向け債券の発行(①)に加え、他の道府県等との共同発行(②)や、県内市町と共同での個人向け債券の発行(③)を行うことで、法人投資家から個人の方まで、SDGsや脱炭素の機運醸成に幅広く取り組んでいます。

① 県単独での発行【 R4からの継続 6月に発行済み】

- ◆本県2回目の発行となるグリーンボンドについて、全国の投資家からご賛同をいただいた結果、前回に続き即日完売。
- ●前回は、10年債・20年債あわせて国内市場公募SDGs債で過去最多となる延べ218件の投資表明を獲得。 今回は、5年債・10年債あわせて延べ271件の投資表明をいただき、本県が前回記録した国内最多件数を更新。
- ●通常の地方債と比べて0.02%低い利率で発行。

△ 発行実績

区 分	5年満期一括債	10年満期一括債		
発行金額	110億円	150億円		
需要金額	357.9億円	1,024.5億円		
投資表明件数	146件	125件		
発行利率	0.210%	0.661%		
発行日	令和5年6月20日(火)			

△ 主な充当事業







治山ダムの整備



コウノトリが生育できる環境づくり

② 道府県·政令市による共同での発行【R5新規】

- 全国の道府県・政令市41団体と共同で、新たに法人投資家向けグリーンボンドを発行
- 発行時期 年度を通じて2回発行予定(初回発行は11月予定)
- 発行総額 1,000億円程度(参加団体計) ※うち本県調達額は20億円 発行年限 10年満期一括

③ ひょうごグリーン県民債の発行【R5新規 8月に発行済み】

- 県内市町と連携し、新たに共同発行形式の個人向けグリーンボンドを発行(全国初)
- 参加団体 15団体 「県、姫路市、尼崎市、豊岡市、加古川市、西脇市、三木市、小野市、 加西市、南あわじ市、淡路市、加東市、多可町、香美町、新温泉町
- 発行総額 20億円 (参加団体計) ※うち本県調達額は13億円 発行年限 5年満期一括

グリーンボンドの資金使途 (本県調達分)

事業区分 適格プロジェクト例 【下水汚泥広域処理場整備事業】 汚染防止及び抑制 再牛可能エネルギー ▶ 汚泥有効利用施設整備によるバイオガスの生成・下水汚泥の固形燃料化 汚泥有効利用施設の整備 【県有施設の照明のLED化・空調設備の更新・太陽光発電設備の導入】 > 特別支援学校(新設)における、空調設備・LED照明の整備、太陽光発電設備の導入 エネルギー効率 ➤ 公園施設における、空調設備の更新、園路照明のLED化 再生可能エネルギー ▶ トンネル照明・道路情報盤のLED化 ➤ 信号機のLED化 信号機のLED化 【河川改修】 ▶ 地域総合治水計画等に基づく治水対策の推進を目的とした河川改修 【治山·砂防·土砂対策】 ▶ 山地・保安林の災害復旧 ▶ 十砂災害防止施設(治山ダム・砂防堰堤等)の整備 治水対策の推進 【法面防災対策】 (河川改修) 気候変動への適応 ▶ 緊急輸送道路や被災した場合に社会的影響が大きい箇所における、 豪雨災害時に備えた落石防護柵や落石防止ネットなどの整備 【ため池防災対策】 ▶ 豪雨時の防災・減災対策を目的とした経年劣化による漏水や変形等が 牛じている農業用ため池の改修や廃止工事 土砂災害防止施設 【高潮対策】 (治山ダム) の整備 ▶ 激甚化する高潮対策を目的とした防潮堤の嵩上げや胸壁整備 【森林整備】 生物自然資源及び ▶ 十砂災害防止や温室効果ガスの吸収といった、森林の持つ多面的 土地利用に係る環境 機能の高度発揮に必要な間伐等の実施 持続型管理 【林道整備】 森林の多面的機能発揮 ▶ 木材牛産活動や森林の適正な維持・管理に必要な林道の整備 のための間伐等の実施 陸上及び水生生物の【コウノトリの生息環境整備】 多様性の保全 ▶ ため池の浅瀬造成やビオトープなどコウノトリが生息できる環境づくり

コウノトリが生育できる

環境づくり

令和4年度グリーンボンドの充当実績

- 令和4年度に本県グリーンボンドにより調達した資金200億円の全額について、以下のとおり脱炭素社会の実現や気候変動に適応するための事業に活用しています。
- ◆ 令和4年度の充当事業及び環境改善効果については、「インパクトレポート」としてとりまとめるとともに、本県HPに公表済です。

	区分	事業内容	充当額 (百万円)
1	汚染防止及び抑制 再生可能エネルギー	▶ 下水汚泥広域処理場の整備	48
2	エネルギー効率	▶ トンネル照明・道路情報板のLED化	420
	再生可能エネルギー	➤ 信号機のLED化	541
		▶ 河川整備等治水対策	7,226
		▶ 砂防施設の改良等	5,732
3	気候変動への適応	▶ 治山ダムの整備	3,444
3	XIIK及到/VO/旭心	▶ 法面防災対策	371
		▶ ため池防災対策	1,207
		▶ 高潮対策としての海岸保全施設整備	8
4	生物自然資源及び土地利用に	▶ 土砂災害防止や温室効果ガスの吸収に資する森林整備	530
4 係る環境持続型管	係る環境持続型管理	> 森林整備に資するための林道整備	471
5	陸上及び水生生物の多様性の保全	> コウノトリの生息環境整備	2
	合 計		20,000

△ 発行の概要

	10年満期一括債	20年満期一括債			
発行金額	100億円	100億円			
需要金額	486.8億円	101.6億円			
投資表明件数	103件	115件			
汉貝 茲明什	計 延べ218件				
発行利率	0.384%	0.966%			
発行日	令和4年9月20日(火)				
主幹事 証券会社	みずほ証券、野村證券、 三菱UFJモルガン・スタンレー証券、大和証券	みずほ証券、SMBC日興証券、 岡三証券、BNPパリバ証券			









【参考】令和4年度 充当事業・環境改善効果①

下水汚泥広域処理場の整備



兵庫東流域下水汚泥広域処理場





完成予想図(令和9年完成予定)

環境改善効果(計画値)

CO2排出量 約14,500t/年 の削減 (バイオガス生成量:約800万Nm3/年、固形燃料化量:約9,900t/年) 廃棄物(焼却灰) 約5,000t/年 の低減

トンネル照明・道路情報板・ 信号機のLED化









城内通3丁目交差点信号機LED化 (神戸市灘区)

事業概要

施設	実施箇所
トンネル	日ノ浦トンネル(相生市)・但馬空港トンネル(豊岡市)など 9箇所(LED計460灯)
道路情報版	県道718号明石高砂線(加古川市尾上町養田)など11箇所
信号機	神戸市灘区城内通3丁目交差点など227箇所(LED計2,309灯)

エネルギー消費量 約85% の削減 環境改善効果

河川整備等治水対策















市川 護岸工事(姫路市)

加古川 河床掘削(西脇市)

引原ダム(宍粟市)

事業概要

施設	実施箇所		
河川整備等治水対策	武庫川(西宮市)、市川(姫路市)など265箇所 引原ダム(宍粟市)		

環境改善効果

河川 台風・豪雨等大規模災害時における浸水被害を 40市町 で防止

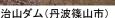
治山ダムの整備、砂防施設の改良等













砂防堰堤(相生市)

事業概要

施設	実施箇所		
砂防施設の改良等	湯ノ郷川(宍粟市)、鎧北谷川(香美町)など531箇所		
治山ダムの整備	養父市草出、神戸市北区有野町など151箇所		

環境改善効果

台風・豪雨等大規模災害時における土砂災害を 32市町 で防止

台風・豪雨等大規模災害時における土砂災害を 23市町 で防止

【参考】令和4年度 充当事業・環境改善効果②

法面防災対策







国道373号 落石防護柵(上郡町)

事業概要

施設	実施箇所	
法面防災対策	国道373号(上郡町)など32箇所	土砂災害防
		の吸切に答

環境改善効果

事業概要

台風・豪雨等大規模災害時における土砂災害を 18市町 で防止

ため池防災対策



施設	実施箇所
ため池防災対策	山南大池(丹波市)・岡谷池 (洲本市)など93第町



岡谷池(洲本市)

環境改善効果

ため池 台風・豪雨等大規模災害時における浸水被害を29市町 で防止

高潮対策としての海岸保全施設整備



事業概要

室津漁港(たつの市)の整備 (令和8年完成予定)

環境改善効果 (計画値)

高潮被害など発生時の浸水被害の緩和 桶管ゲート新設3基、改良8基

森林整備・林道整備







林道開設(千ヶ峰・三国岳線)

事業概要

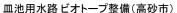
施設	実施箇所		
土砂災害防止や温室効果ガス の吸収に資する森林整備	多可町鳥羽など752箇所		
森林整備に資するための 林道整備	須留ヶ峰線(養父市~朝来市)・ 瀞川・氷ノ山線(香美町~宍粟市)など33路線		

環境改善効果

森林 森林整備総面積 2,371ha,作業道整備総距離 291,978m 林道 林道整備総距離 4.211m

コウノトリの生息環境整備







喰ヶ池 浅瀬造成(明石市)

環境改善効果

1筒所 ビオトープの整備 浅瀬の造成 1 簡所

コウノトリ飛来数 (東播磨管内)

令和4年度 194 羽

(令和3年度 139羽) 38

15 tolera ______

令和5年度発行計画

令和5年度 民間資金発行計画

令和5年度の発行総額は3,200億円程度を計画(下記発行計画は今後見直す可能性があります)

(単位:億円)

				金額		
市場公募		通常債	中長期債	300~400 200(5年·4月) 200(10年·5月)、100(10年·9月)	1,240~ 1,340	3,200
	個別債		超長期債	100 200(20年満括·6月)		
		グリーンボンド	5年債 10年債	200 110(5年・6月)、150(10年・6月)		
	共同発行債	通常債 共同発行債	10年債	600 100(4月)、100(5月)、100(7月)、100(9月)		
			グリーンボンド	10年債	20	
	住民参加型公募債	県市町共同 グリーンボンド	5 年債	20 20 (8月)		
銀行等引受債				1,160~1,260 200(6月)、350(9月)		
	フレックス枠			600~800		

※黒字は計画値、赤字は実績

銀行等引受債

- 概ね6・9・12・3月の四半期毎に200~400億円程度、コンペ方式※1の調達を予定しており、調達の前の月初旬(例:6月調達分であれば5月初旬)に募集する条件についてシ団各社※2に通知
 - ※1 コンペ方式:複数の募集年限・償還方式を発行体から提示し、シ団各社に 選択・提案してもらう方式
 - ※2 証書:三井住友銀行等親密銀行・信用金庫等 証券:公募債取扱社のうち親密証券会社10社

令和5年度の発行実績と資金調達額推移

令和5年度の発行実績(市場公募債)

	R5年4月	R5年5月		R5年6月		R5年9月
発行年限	5年満括	10年満括	20年満括 ※	5年満括 ※	10年満括	10年満括
条件決定日	4月14日	5月19日	6月2日	6月8日	6月8日	9月13日
発行額	200億円	200億円	200億円	110億円	150億円	100億円
発行利率	0.304%	0.701%	1.101%	0.210%	0.661%	0.815%
対国債スプレッド	T+15.5bp	T+29.0bp	T+8bp	T+11.0bp	T+23.0bp	T+12.0bp

[※] グリーンボンドとして発行

資金調達額推移(R1~R4)

(単位:億円)

E A	実績					
区分	R1	R2	R3	R4		
市場公募債	1,700	1,900	1,600	1,030		
5年	200	200	200	100		
10年	500	800	600	530		
超長期	1,000	900	800	400		
共同発行	600	600	800	600		
住民参加型(5年)	0	0	0	0		
銀行等引受債	2,339	2,921	2,263	1,677		
10年以下	1,333	1,793	1,488	1,487		
10年超(超長期)	1,006	1,128	775	190		
計	4,639	5,421	4,663	3,307		

おわりに

世界遺産 姫路城

大型放射光施設 Spring-8 X線自由電子レーザー施設 SACLA



スーパーコンピューター 富岳

みなとまち神戸の夜景

~躍動する兵庫、新時代への挑戦~

SDGsや脱炭素化、大阪・関西万博などの動きを兵庫の原動力とし、 新時代へ果敢に挑戦する「躍動する兵庫」を実現します。